



平成29年5月30日

**広島大学産学・地域連携センター セミナー
「新しい医療機器開発のためのイノベーション・セミナー2017」****デザイン思考による新たなビジネスの創出に向けた国内外の取組をご紹介します！**

産学・地域連携センターでは、世界的に注目されているバイオデザインの考え方や他地域における先行的な取組等についてご紹介するため、我が国及びインドの第一線でご活躍中の有識者の方々をお招きして、「新しい医療機器開発のためのイノベーション・セミナー2017」を開催しますので、ご案内いたします。

「デザイン思考」とは、Apple、GE、P&G など世界的な企業が導入し、日本のビジネス界でも大きな注目を集めているイノベーション創出手法です。

この手法を医療機器開発に応用したのが、米スタンフォード大学の「バイオデザイン」であり、アメリカをはじめ、インド、イギリス、アイルランド、シンガポール等で広まり、日本でも一部の大学において教育プログラムが開始されています。

本学においても、現在、広島県と共同で、バイオデザインの導入に取り組んでいるところですが、本学からインドに派遣している医師を含む研修生チームが研修の一環として来広される時期に合わせて、下記のとおりセミナーを開催することといたしました。

このセミナーを通して、イノベーション人材の育成や新たな医療機器ビジネスの創出について、地域の皆様にも興味・関心を持っていただければと思います。

なお、セミナー終了後、演者へのインタビューも可能ですので、ぜひご検討ください（通訳は当方で対応可能）。

記

日 時：6月9日（金）15：00～17：15

場 所：広島大学霞キャンパス臨床講義棟第4講義室（別紙会場案内参照）

使用言語：日本語及び英語（同時通訳あり）

演 者：

（一社）日本医療機器産業連合会会長 中尾浩治氏

全インド医科大学教授 バーラム・バルガバ氏

全インド医科大学准教授 プラサント・ジャ氏

東北大学病院臨床研究推進センター特任准教授 中川敦寛氏

広島大学産学・地域連携センター特任助教 木阪智彦氏

【お問い合わせ先】

広島大学産学・地域連携センター 新産業創出・教育担当主幹 迫浩史

Tel: 082-424-7965

E-mail: syakai-shinsangyo@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）